

Preferred Networks での夏季インターンを終えて
物理学専攻博士2年 岩澤 諄一郎

私は2019年8月7日から9月20日の間、大手町にあるITベンチャーであるPreferred Networks(以下PFN)のインターンに参加した。PFNは深層学習の研究開発を行うとともに、ロボットやバイオヘルス分野など多様な分野への応用を探求しているベンチャー企業である。特に深層学習においてはNeurIPSやICMLといった機械学習分野のトップカンファレンスでコンスタントに論文を発表したり、自前で深層学習フレームワーク(Chainer)を開発したりと、非常に精力的に活動している。

深層学習技術にはまだ確固たる理論はなく、経験則でモデルの設計が成り立っている側面が大きい。まだ技術としては成熟しきっていないこともあり、非常に速いペースで新しい研究成果が日々発表されている。インターン中、自分はバイオチームで3次元医療画像の画像解析に取り組んだが、ここでも決まった方法論は無いため、深層学習に精通した他メンバーとの議論が非常に重要であった。本格的に深層学習に取り組むのは今回が初めてであったが、PFNでの手厚いサポートのおかげで生産的な毎日を過ごすことができた。



図 1, Preferred Networks の受付にて